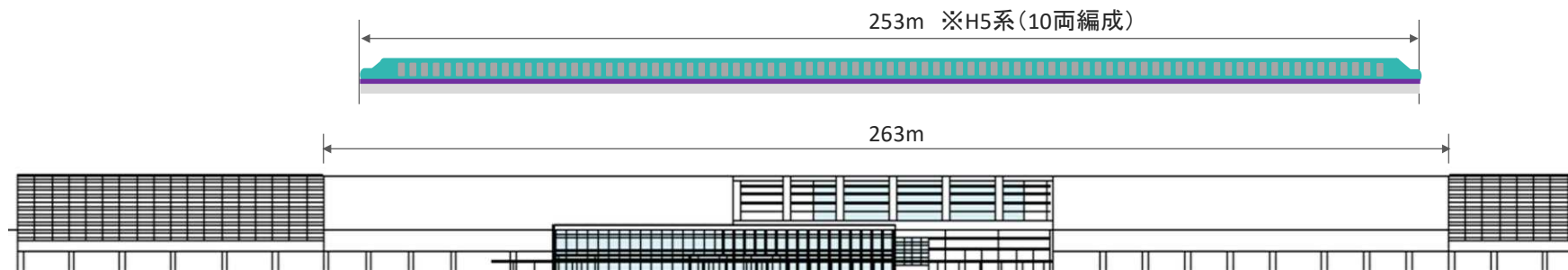


都市施設の基本構想（案）

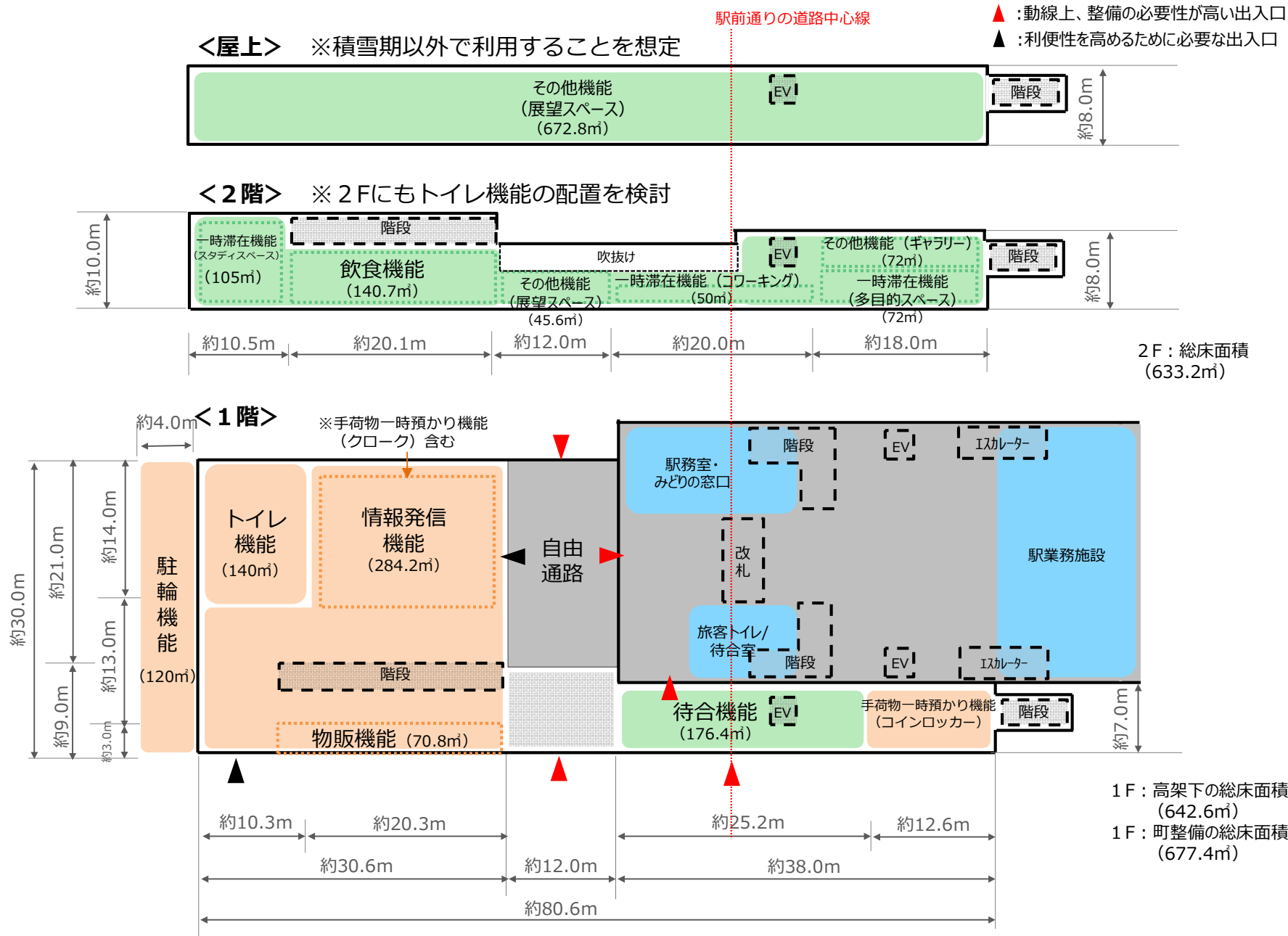
令和4年1月20日

1. 都市施設（イメージ案）



※新幹線駅舎及び都市施設はイメージとなります。

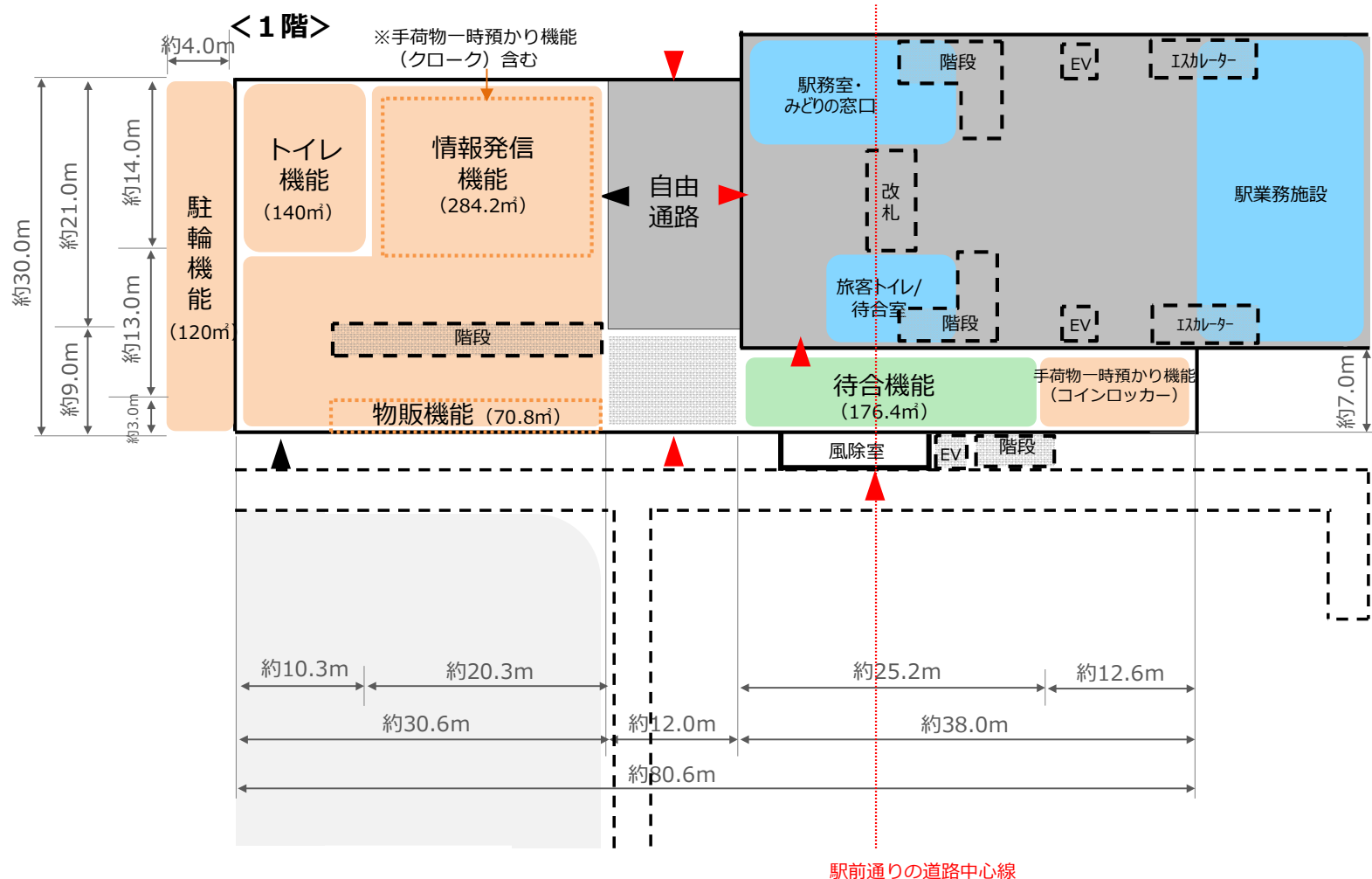
2. 配置イメージ (案)



2. 配置イメージ (案)

※階段及びEV位置の変更 + 風除室を追加したver

- ▲ : 動線上、整備の必要性が高い出入口
- ▲ : 利便性を高めるために必要な出入口



※駅の内部レイアウトは概略検討状況であり、今後関係者と協議調整していく予定

2. 配置イメージ (案)

出入口及び風除室の位置の検討

■ : 風除室 ▲ or ▲ : 出入口

A案		- 都市施設を一体に活用する案 - 都市施設内を暖める為に、駅前広場（東口）側の3箇所に出入口に風除室が必要。 - 自由通路は24時間行き来できるようにする必要がある為、他の案と比べ、自由通路からの出入口が増える。
B案		- 自由通路を優先に活用する案 - 自由通路を優先とするため、都市施設を暖めるためには、都市施設が分断されるようなイメージ。 - 都市施設の風除室は、駅前広場（東口）側の2箇所に整備。
C案		- 昼はA案（＝都市施設を一体的に利用）、夜はB案（＝自由通路を優先）とする案 - 夜間に自由通路を開放するが、外気による気温変化を抑えるために、駅前広場東西にも風除室の整備が必要。 - 自由通路と都市施設内の仕切り（.....）は、パイプシャッターを整備するイメージ。

3. 都市施設に導入する機能のイメージ (案)

情報発信機能

設置場所 (案)

都市施設 1 F + 高架下

国内外からの来訪客に対し、羊蹄山麓地域や岩宇地域に訪れたいと感じさせる魅力的な観光・アクティビティ情報を発信

【方針 (案)】

- ・ 情報発信機能・手荷物預かり機能・物販機能を一体的に整備。
- ・ 情報発信窓口にはコンシェルジュを配置し、情報提供を行う他、他の機能と一体となった窓口対応 (= 物販の清算、手荷物の一時預かり) を実施。
- ・ 時代のニーズに併せたデジタル機器の活用や広域マップ等による情報発信。紙媒体での情報発信は縮小の方向。
- ・ 外国人観光客が多い為、外貨両替機を設置。

【情報発信の内容 (案)】

- ・ 羊蹄山麓地域・岩宇地域を含めた広域観光情報やニセコ全山の情報
- ・ 新幹線やバス等の交通情報

【床面積】

約284.2㎡

【運営主体 (案)】

観光協会



北陸新幹線 飯山駅 (観光案内所)
※面積: 約120㎡



北陸新幹線 新高岡駅 (観光案内所)
※面積: 約40㎡



ウィスラービジターセンター



J R 高輪ゲートウェイ駅 (案内 A I サイネージ)

3. 都市施設に導入する機能のイメージ (案)

物販機能

設置場所 (案)

都市施設 1 F + 高架下

羊蹄山麓地域や岩宇地域の特産品や倶知安町内のテイクアウト商品を買える、コンパクトな販売スペース

【方針 (案)】

- ・ 情報発信機能・手荷物預かり機能・物販機能を一体的に整備。
- ・ 羊蹄山麓地域や岩宇地域へ訪れたいと感じられるような魅力のある地域商品を配置。
- ・ 駅外への人の誘導とコスト削減できるよう、物販機能の面積は必要最低限とする。
- ・ 地域の飲食店によるテイクアウト商品を販売できるスペースを整備。(※一時的に販売するイメージ)

【物販の内容 (案)】

- ・ 羊蹄山麓地域・岩宇地域の特産品などを販売
(例：雪の下育ちのくっちゃんポテトスープ、eff eff のハム・ソーセージ 等)
- ・ 紅茶専門店ルピシアの商品

【床面積】

約70.8㎡

【運営主体 (案)】

観光協会？



北陸新幹線 飯山駅 (観光案内所)

※面積：約120㎡

取り扱っている商品は、観光交流センターの人達が探してきている。
→ 地域の人が集まる場所にもなっている。



道の駅かみしほろ (特産品販売所)

特産品販売所と隣接するパン屋のレジを1本化することで、人件費削減。



道の駅なないろななえ (特産品販売所)



道の駅ガーデンスパ十勝川温泉 (特産品販売所)

3. 都市施設に導入する機能のイメージ (案)

手荷物一時預かり機能

設置場所 (案)

都市施設 1 F + 高架下

スキー等の大型の荷物を持った外国人観光客を想定した、利便性の高いコインロッカーの設置や手荷物配送サービスの検討

【方針 (案)】

- ・ 大型の荷物を持った外国人観光客の利用を想定し、大型コインロッカーを配置。
- ・ 手ぶら観光できるよう、情報発信機能に設置するコンシェルジュを通じて、駅から宿泊先までの手荷物配送サービスを実施。

【預かり機能の内容 (案)】

- ・ 小型～大型コインロッカー
※スキーも入るロッカーを設置
- ・ 手荷物配送サービスの実施
※通常の荷物の他、自転車の一時預かりも検討。

【設置場所 (案)】

都市施設 1 F + 高架下

【床面積】

コインロッカー：約12.6㎡

【設置者 (案)】

観光協会



上越新幹線 越後湯沢駅 (コインロッカー)



J R 高輪ゲートウェイ駅 (コインロッカー)

スマホから事前予約できるコインロッカー



J R 旭川駅 (手荷物預かり所)



J R 小田原駅 (手荷物預かり所)

宿泊施設への当日荷物配送を実施。ヤマト運輸(株)が運営。

3. 都市施設に導入する機能のイメージ（案）

駐輪機能

設置場所（案）

高架下（都市施設外）

降雨時や積雪期にも配慮した、新幹線通勤・通学者やサイクリストの自転車・二輪車の一時駐輪所

【方針（案）】

- ・駐輪機能は、駅舎の景観を損ねないような場所もしくはデザインとする。
- ・積雪期に考慮した駐輪場を整備する（例：屋根の設置）。
- ・サイクリストが安心して駐輪できるような、駐輪スペースを配置。

【駐輪機能の内容（案）】

- ・自転車の一時駐輪所
- ・二輪車の一時駐輪所

【設置場所（案）】

高架下

【床面積】

約120m²

【運営主体（案）】

倶知安町



J R 岩見沢駅（屋内駐輪場）



J R 長野駅（屋内駐輪場）



J R 大宮駅（自転車専用ロッカー）



J R 立川駅（屋内駐輪場）

3. 都市施設に導入する機能のイメージ（案）

飲食機能

設置場所（案）
都市施設 2 F

羊蹄山を眺望しながら、軽食やアルコール飲料などを飲食できるカフェスタンドのようなオープンスペース

【方針（案）】

- ・都市施設に導入する飲食機能は、カフェ・軽食といった小規模とする。（商店街等の飲食店とのすみ分け）
- ・商店街のカフェや軽食と競合しない分野のメニューを提供。アルコールを含めた軽食や郷土食を提供。
- ・吹雪の時でも軽食をとれるようなメニューを提供。
- ・好きな場所で飲食できるよう、カフェスタンドのようなオープンなイメージ。

【飲食機能の内容（案）】

- ・軽食（サンドイッチ、ケーキ、おつまみ等）
- ・郷土食
- ・アルコールを含めた飲み物（羊蹄山麓地域のお酒）

【設置場所（案）】

都市施設 2 階

【床面積】

約140.7㎡

【運営主体（案）】

テナント？



道の駅なないろななえ（軽食）



道の駅ピア21しほろ（カフェ）



J R 高輪ゲートウェイ駅（カフェ）



バンクーバー空港（フードコート）

3. 都市施設に導入する機能のイメージ (案)

休憩機能

設置場所 (案)
都市施設 1 F

外国人観光客にも考慮した広い休憩スペースの配置

【方針 (案)】

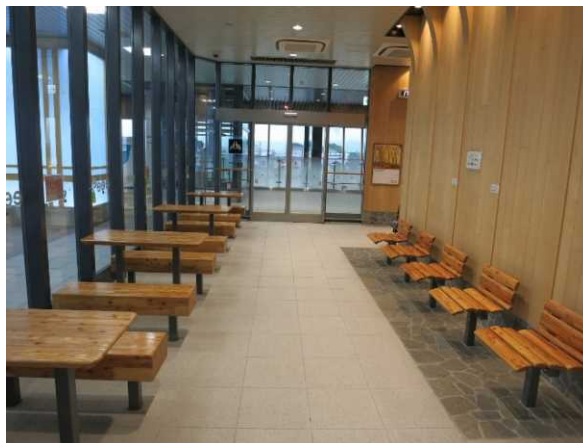
- 大型の荷物を持った外国人観光客も使いやすいような、休憩スペースを整備。
- 吹雪で移動できない場合に滞留できるようなスペースの確保。
- 冬期でも寒くないよう、考慮する。
- 待ち時間に子どもが遊べるようなスペースを整備。

【休憩機能の内容 (案)】

- 駅舎デザインのイメージに合った、木材を活用した暖かみのある休憩スペース
- 休憩スペースに隣接したキッズスペース (小規模)

【床面積】

約176.4㎡



北陸新幹線 飯山駅
(改札内待合室)



出典：南ぬ島石垣空港 HP

南ぬ島石垣空港
(休憩所)



出典：ANA HP

羽田空港国際第2ターミナル
ANA ラウンジ



道の駅ピア21しほろ
(キッズスペース)

3. 都市施設に導入する機能のイメージ (案)

一時滞在機能

設置場所 (案)
都市施設 2 F

地域住民が日常的に利用したくなる、地域の賑わいを感じられるような一時滞在スペース

【方針 (案)】

- ・新幹線利用者だけではなく、地域住民に日常的に利用してもらえるような、一時滞在スペース（スタディスペース、コワーキングスペース、多目的スペース）を配置。
- ・スタディスペースやコワーキングスペースは、軽飲食を取りながら勉強や仕事ができるオープンスペースをイメージ。
- ・多目的スペースは、イベント等での活用を前提としているが、使用しない場合は一般開放し、地域の賑わいを感じられるような空間とする。

【床面積】

約227㎡

※上記の面積は、スタディスペース（105㎡）
+コワーキングスペース（50㎡）+多目的
スペース（72㎡）の合計



道の駅あいろんど厚田
(展望コーナー&休憩スペース)



コンシェルジュ フラノ
(コワーキングスペース)



羽田空港国内 有料ラウンジ (JAL)



JR土浦駅駅ビル内のスタディスペース
(茨城県土浦市)

3. 都市施設に導入する機能のイメージ（案）

その他機能

設置場所（案）

屋上、都市施設2F

羊蹄山を眺望しながら休憩・飲食できる展望デッキ、羊蹄山麓エリアの四季の魅力を伝えるギャラリー展示の整備

【方針（案）】

- ・ 羊蹄山を眺望できる展望デッキを整備。
- ・ 休憩以外に、バーベキューやイベント等としての活用も検討。
- ・ 階段や通路の壁面に、羊蹄山麓地域の四季の魅力を伝えられるギャラリーを展示。

【その他機能の内容（案）】

- ・ 展望デッキ（バーベキュー、イベント等としても活用）
- ・ ギャラリー

【床面積】

展望デッキ：約644.8㎡

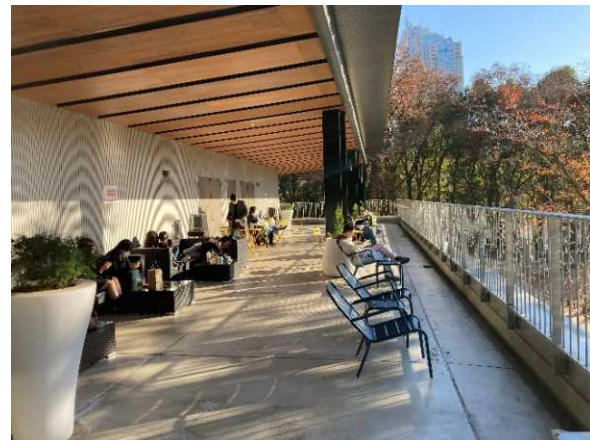
展望スペース：約45.6㎡

ギャラリー：約72㎡



出典：富士山静岡空港HP

富士山静岡空港（展望デッキ）



新宿中央公園（展望デッキ）



出典：Aviation Wire HP

羽田空港（プロジェクションマッピング）



JR高輪ゲートウェイ駅（デジタルサイネージ）

参考資料：最新技術を取り入れた駅舎の事例（JR高輪ゲートウェイ駅）

